

行ってみよう!

地域の茶の間

子どもから高齢者まで、障がいの有無にかかわらず、誰もが気軽に立ち寄って思い思いの過ごし方ができる「地域の茶の間(以下、茶の間)」。多世代交流を通じて、地域での「お互いさま」の関係を築いたり、地域の担い手を育てたりする場としても大切な役割を果たしています。

市では、茶の間の活動をもとに地域での支え合いのしくみづくりを進める拠点として「地域包括ケア推進モデルハウス」を各区に設置しました。中央区にオープンした2つのモデルハウスを紹介します。☎健康福祉課 (☎ 223-7252)

ことし5月
オープン

世代や障がいの有無を問わず
ふれあいが広がる

ラップ・オ・
タガイニ



「パソコンやプリンターも自由に使えるので、中学生が学校帰りに宿題をしに来るなど、若い世代の利用者も多いところがこの茶の間の特徴です」と話すのは、ラップ・オ・タガイニを運営するNPO法人Cocollabo Partyの代表、本間庸子さんです。同施設は、1階に地域活動支援センターⅢ型のカフェが併設され、2階に茶の間を開催するスペースが設けられています。



1階のカフェ

「1階のカフェは、幅広い年代の皆さんが利用しているほか、障がいのある利用者がコーヒーを入れたり食事を運んだりして手伝ってくれることもあり、世代や障がいの有無を問わず交流が自然と生まれています。今後は、カフェの雰囲気を2階の茶の間にも広げていけたらいいですね」と本間さん。「2階で茶の間を開催していることを知らない人がまだまだ多いようなので、近隣の地域でチラシを回覧するなど周知に力を入れているところです。参加者の皆さんに寄り添いながら、茶の間を継続して開催できる土台を築いていきたいです」と抱負を語ってくれました。



ラップ・オ・タガイニ
Wrap au Tagai'ni (西堀前通3番町 726 番地 1)
☎毎週水・土曜午前 10 時～午後 5 時 30 分
¥ 300 円
☎同施設 (☎ 378-3236)

ことし8月
オープン

みんなの実家のような場所に

しもまち
笑顔の家



「運営スタッフなのか、ふらっと立ち寄った参加者の一人なのか、言われないとどちらか分からないくらい、各自ができることで協力しながら楽しく過ごしています。目的がなくても気軽に訪れ自然体で過ごすことができる、地域みんなの実家のような場所でありたいですね」と話してくれたのは、しもまち笑顔の家の代表、小林悦子さんです。「建物に入ると『こっちでまずはお茶でも飲んで』と誰かが手招きをして迎えるので、初めての人も安心して来てもらいたいです」と笑顔を見せます。「今後も地域の皆さんと一緒に、居心地の良い茶の間を作っていきたいです」と力を込めて話してくれました。



小林悦子さん

生きがいを感じる場所になっています

もともと寡黙なタイプだったのですが、ここでの会話が楽しくて、おしゃべり好きになっていったのは自分でも驚きです。物作りが好きなおもしろい、入り口の手すりや表札を作るなどの手伝いをしたところ、皆さんに喜んでもらえてとても嬉しかったです。



しもまち笑顔の家 (附船町1丁目 4375 番地 1)
☎毎週火・金曜午前 10 時～午後 3 時
¥ 300 円
☎同施設 (☎ 378-2272)

私たちも
サポートします!

支え合いのしくみづくり推進員

各地域の課題を把握し、足りない支援は何かなどを話し合う「支え合いのしくみづくり会議」。その構成員の中から選出される「支え合いのしくみづくり推進員」は、地域の声を必要な支援につなげるため、皆さんの身近で日々活動しています。

生活の中での困り事の相談も受け付けているので、「近くの茶の間に行ってみたいけど、どこにあるのか分からない」なども気軽に推進員の皆さんにお問い合わせください。

推進員ごとに担当圏域は違いますが、定期的集まって情報交換をしています。それぞれが個性を發揮しながら、地域に合った活動の進め方を大切にしていけたらいいですね。

中央区担当 渡邊隆幸さん
☎区社会福祉協議会 (☎210-8720)

地域の皆さんに支えられながら、楽しく活動しています。個別相談にいらした方の声はもちろん、茶の間や地域の催しなどでお会いした皆さんの声も丁寧に拾い上げていきたいです。

宮浦・東新潟圏域担当 滝澤清香さん
☎地域包括支援センター宮浦東新潟 (☎ 070-4177-4911)

まずは顔を覚えてもらい、気軽に頼ってもらえる存在になりたいです。自転車に乗っていることが多いので、見かけたら遠慮なく声を掛けてくださいね。

関屋・白新圏域担当 本保優太さん
☎新潟青陵大学地域貢献センター (☎368-7053)



地域の皆さんが、支え合う関係を自然と築いていけるといいなと思っています。皆さんと焦らずゆっくり、時間をかけながら取り組んでいきたいです。

寄居・新潟柳都圏域担当 佐藤高陽さん
☎特別養護老人ホーム康和園 (☎080-2183-2256)

区内で一番広いエリアですが「呼ばれたらすぐ行く」をいつも心掛けています。地域の皆さんと一緒に作り上げていく過程を大切に、活動していきたいです。

鳥屋野・上山・山湯圏域担当 岡田智子さん
☎みどり病院認知症疾患医療センター (☎090-5552-3922)